



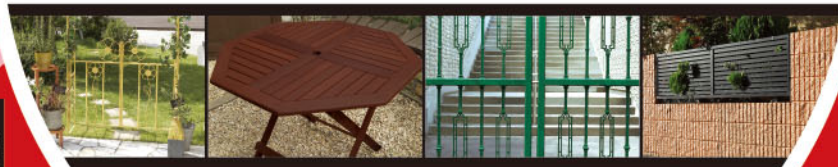
ツヤあり

※ツヤ消し色は落ちついたツヤ消しに仕上がります。

油性

紫外線吸収剤 (UVA) 配合
紫外線劣化防止剤 (HALS) 配合

多用途カラー



【用途】 ●門扉・フェンス・シャッターなどの鉄部・鉄製品
●ドア・雨戸・ガーデン用品などの屋内外の木部
●家具・木工品などの木製品

サビドメ剤配合

**1回塗り
0.7L**

標準塗り面積
(1回塗り)
4.5~7.0㎡
タタミ2.7~4.2枚分

乾燥時間

夏期/ 4~ 6時間
冬期/ 10~15時間

塗り重ね時間の目安

夏期/ 1日以上
冬期/ 2日以上

商品名 油性多用途カラー

品名 合成樹脂塗料

成分 合成樹脂(長油性アルキド樹脂)、
顔料、紫外線吸収剤(UVA)、
紫外線劣化防止剤(HALS)、
サビドメ剤、有機溶剤

特長

- 紫外線吸収剤(UVA)、紫外線劣化防止剤(HALS)配合により耐久性に優れた塗料です。
- サビドメ剤を配合していますので、サビの発生を防ぎます。
- タレにくいのでたいへん塗りやすく、きれいに仕上がります。また、1回塗りで酸性雨・塩害・排気ガスに強い塗料です。

用途

門扉・フェンス・シャッターなどの鉄部・鉄製品、ドア・雨戸・ガーデン用品などの屋内外の木部、家具・木工品などの木製品、トタン(塗装されたトタン、密着性の悪いもの除く)絶えず水がかかったり、水につかるところやいつも湿っているところ、また自動車、バイクの補修や床面には適しません。

塗装方法

- はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して充分に取り除きます。
- 塗る面のゴミや汚れを取り、カビはカビトリ剤で、油分やワックスはペイントうすめ液で拭いてよく落とします。
- サビ落としをした部分はあらかじめサビドメ塗料を塗っておきます。
- 塗料がついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
- フタに手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーなどを差し込んで開け、棒などで塗料を底から充分にかき混ぜて均一にします。
- 塗料の粘度が高く塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少し(10%以内)うすめます。
- コーナーや塗りにくいところは先にすじかいバケで塗ります。広い面積の部分はコテバケ・ローラーバケ・平バケなどを使うと、速く、楽に塗ることが出来ます。
- マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。
- 塗り重ねる場合は、夏期1日以上、冬期2日以上乾かしてから塗り重ねて仕上げます。乾燥が不十分な状態で塗り重ねると塗膜がシワ状に浮き上がる場合があります。

用具の手入れ方法

塗料が乾かないうちに、ペイントうすめ液かハケ洗い液で洗って下さい。ハケについている塗料を新聞紙などでしごき取ってから洗えば、うすめ液は少量ですみます。

取扱い上の注意

- ①表示の用途以外には使用しないで下さい。
- ②体調が悪い時、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
- ③火気のあるところでは塗らないで下さい。
- ④溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らないよう、また誤飲しないよう注意して取扱って下さい。
- ⑤有機溶剤が含まれていますので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。使用している原材料の影響で塗装後しばらくの間は塗料の臭いが残ります。
- ⑥取扱い中は必要に応じてマスクや保護手袋(ポリ手袋などの塗料が浸透しないもの)を使用して下さい。炎症を起こすことがありますので、皮膚に触れないようにして下さい。
- ⑦塗料が衣服につくと取れません。塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。
- ⑧雨の降りそうな日や湿度の高い日は避けて、天気の良い日に塗って下さい。
- ⑨あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、色・乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗装して下さい。
- ⑩結露する時期には、午後3時までに塗り終えて下さい。
- ⑪塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。
- ⑫うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、十分な効果が得られない場合があります。
- ⑬容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。
- ⑭やむをえず塗料を捨てるときは、油性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
- ⑮塗料が付着したウエスなどは放置せず、廃棄するまで水に湿しておいて下さい。
- ⑯塗料を移し替える場合は金属等の溶けない容器を使用して下さい。
- ⑰落下させると中身が漏れることがありますので取扱いに注意して下さい。

保管上の注意

- ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないよう注意して下さい。
- ②直射日光のあたるところ、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
- ③残った塗料は、しっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切ってください。

危険



- 引火性あり ●皮膚刺激
- アレルギー性皮膚反応のおそれ
- 金属の腐食
- 呼吸器への刺激のおそれ
- 眠気やめまいのおそれ
- 水生生物に非常に強い毒性

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所まで安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

非危険物(指定可燃物) / 火気厳禁 / 合成樹脂調合ペイント(P-O10)

株式会社 **アサヒペン**

大阪府鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp

お客様相談室 ☎06-6934-0300

日本製

00-1202

注意書きをよく読んでから使用して下さい。